

万有製薬株式会社 妻沼工場

「仕事と育児の両方の責任がある社員にとってのファミリー・フレンドリーな企業」



企業概要

事業開始：大正4年（1915年）
所在地：熊谷市
事業内容：薬品製造業
従業員数：224人
（男性153人、女性71人）

取組のきっかけ

- 優秀な人材を確保するためにも、仕事と子育て等家庭生活との調和が可能な職場づくりを進めることは時代の潮流である。

取組状況

- 仕事と子育ての両立支援に役立つ取組
 - ・ 育児休業は、(1)対象となる子が3月31日時点で満1歳に達した後、次の4月末日まで、または(2)対象となる子が満1歳半に達した月の月末まで、のどちらかの期間内で社員の申し出た期間の取得が可能。
 - ・ 子育て中の社員には育児短時間勤務制度（満3才まで：3時間短縮、5歳まで：2時間、就学前まで：1時間）もある。
 - ・ 保育園利用者には、保育料補助制度がある。
- 家庭生活への配慮や多様な働き方を受け入れる取組
 - ・ 「早期帰宅」の声掛を励行するほか、時間外労働削減のために残業は申し出制にして、上司が判断する。業務内容を見直し、重複していた部分を削減している。
- 地域における子育て等を支援する取組
 - ・ 毎年4月、会社敷地を近隣住民に開放し、子ども参加のイベントを行なっている。（お花見、コンサート、工場見学等）
- 職場環境・職場風土づくりの状況
 - ・ 制度の周知のため、イントラネット、社内報、食堂のモニター、掲示板等で告知している。また、月1回の事業所全体集会でも制度の利用を呼びかけている。
 - ・ 休暇をとりやすい環境づくりのための管理職教育を行なっている。

効果と課題

効果

- ・ 過去3年間の育児休業取得率は100%。

課題

多様な働き方を取り入れるため、更なる取組を検討します。

一般事業主行動計画の策定 ▶ 有
子育て応援宣言企業の登録 ▶ 有

ワークライフバランス推進員の登録 ▶ 有

〈登録内容〉

- ① 育児休業者の代替要員を確保し、育児休業が取得しやすい職場環境づくりを進めます。
- ② 社内報や社内研修などを通じて育児休業制度を周知します。